

みなみやましろむら
南山城村地区活性化計画（京都府南山城村）

【取組概要】

- 事業期間：H28～30年度
- 事業実施主体：南山城村
- 事業費：約1.1億円（うち国費1/2）
- 事業内容：農産物等直売施設、加工品製造施設



施設HP



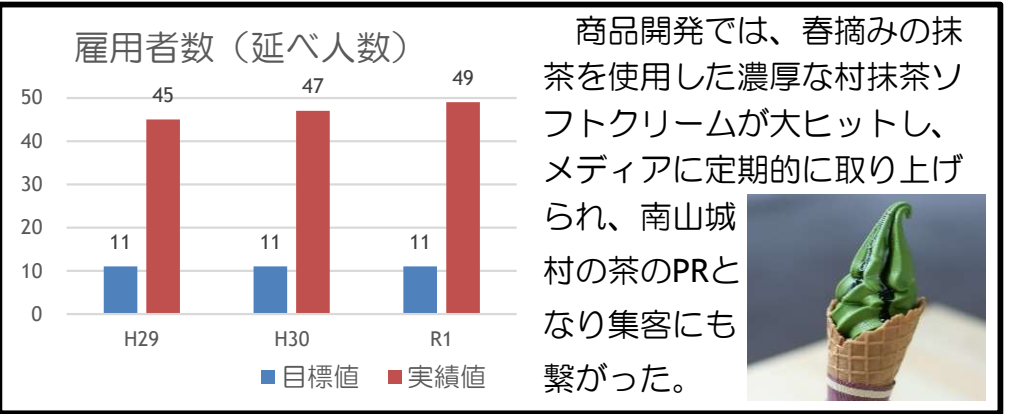
施設外観

取組のきっかけ

高齢化や担い手不足により、「村で暮らし続ける」ことが当たり前ではなくなる危機意識を共有。村の個性を活かすため、基幹産業の茶業を課題解決の軸として雇用の創出、交流人口増加による地域活性化を図ることとした。

地域住民参加型のワークショップを計20回以上重ね、構想を形作る中で住民が当事者として関わる機運の醸成を図った。

類似する他の地域で実績のあった民間事業者への業務委託も活用し、計5年かけて十分に基本構想構築や商品開発を行うとともに、施設の運営に関するノウハウを会得した。



みしま
三島地区活性化計画（福島県三島町）

【取組概要】

- 事業期間：H28年度
- 事業実施主体：三島町
- 事業費：約6.8億円（うち国費1/2）
- 事業内容：生活工芸活動施設、ミニライスセンター



伝統工芸の情報



生活工芸活動施設



ミニライスセンター

取組のきっかけ

豪雪地帯の三島町では農業と冬期間の仕事「編み組細工」を生業として、国の伝統工芸品へと発展してきたが、高齢化と担い手不足により継承が危ぶまれていたこと、また、農家の後継者不足、高齢化の問題もあることから、生きがいをもつことができ、地域の活性化につながる計画を模索した。

地域住民のアイデアを引き出す形で話し合いを進め、当時、新設された農作業受委託を担う法人とも連携。編み組細工の担い手確保に向けたソフト事業として、1年間地域に住んで編み組細工を勉強してもらう事業を用意するとともに、住まいの確保のため、併せて空き家や町営住宅の調整を図った。

